年号	西暦	様似町のできごと
昭和46	71	人口の減少で、過疎地域対策緊急措置法に基づく過疎地域指定を受ける。３町（えりも・様似・浦河）共同の東部消防組合発足。第４次様似町総合振興計画発足。第１回アポイの火まつり開催。
47	72	スポーツセンター完成。
50	75	様似治水ダム完成。ヒメチャマダラセセリ（高山蝶）国の天然記念物に指定。
51	76	中央公民館完成。町長選挙執行、岩谷勝美当選。
52	77	鵜苫漁港開港。
53	78	様似中学校新校舎完成。
54	79	幌満中学校が閉校し、様似中学校に統合。
55	80	過疎地域振興特別措置法に基づく過疎地域指定から外れる。
56	81	第５次様似町総合振興計画発足。過疎地域振興特別措置法に基づく過疎地域指定を受ける。７・８月大雨災害が発生し、全町で総額44億145万７千万円の被害を受ける。杉本栄一氏を名誉町民（第４号）に推たい。アポイ山麓自然公園完成。アポイ岳周辺地域が日高山脈襟裳国定公園に指定される。
57	82	町制施行30周年記念式典挙行。様似町民憲章・町の木・町の花を公表。浦河沖地震が発生し、9,400万円の被害を受ける。畜産センター・漁村センター完成。
58	83	老人福祉センター完成。生涯スポーツの町宣言。鵜苫小学校新校舎完成。
59	84	様似小学校にことばの教室完成。町長選挙執行、岩谷勝美当選。
60	85	役場庁舎・保健センター新築工事着工。山村広場総合グラウンド完成。
61	86	役場庁舎・保健センター完成。様似漁港海岸環境整備事業着工。
63	88	道立様似高等学校の新校舎が錦町に完成。生涯スポーツ種目「テニポン」誕生。町長選挙において谷崎敏夫無競争当選。
平成元	89	韓国馬山（マサン）市の城湖（ソンホ）国民学校と様似小学校が姉妹提携。日高幌満さけ・ますふ化場完成。様似軽種馬共同育成センター完成。
2	90	特別養護老人ホーム「様似ソピラ荘」完成。体力づくり優秀組織として、内閣総理大臣賞受賞。
3	91	浦河・様似・えりも３町の農協が広域合併し「ひだか東農協」として誕生。第６次様似町総合振興計画発足。交通事故死ゼロの日1,000日達成。
4	92	町制施行40周年記念式典挙行。町立様似図書館完成。
5	93	新様似町史発刊。観音山スポーツ公園に夜間照明施設を設置。一般国道336号様似国道拡幅整備事業が建設省の承認を得る。
6	94	様似町文化振興条例制定。ふるさと様似の景観づくり条例制定。町立おおぞら保育園完成。下水道工事に着手。
7	95	新潟県味方村と友好姉妹町村の締結。様似町総合福祉センター完成。ふれあい広場完成。
8	96	学校法人様似学園様似幼稚園閉園。町立あすなろ幼稚園完成。老人福祉寮「エンルム荘」完成。
9	97	交流促進施設「アポイ山荘」完成・オープン。様似町クリーンセンター完成・稼働。西町生活館完成。一般国道336号様似国道拡幅整備事業に伴う切土工事着工。
10	98	岩手県野田村と友好町村の締結。旭漁港完成（昭和58年着工）。 一般国道336号幌満トンネル完成。中央公民館大規模改修。旭生活館完成。 第８回全国夫婦岩サミット開催。様似下水終末処理場完成。
11	99	公共下水道供用開始。日韓構造地質研究会第２回合同大会開催。 様似漁港海岸環境整備事業完了（親子岩ふれ愛ビーチ全面オープン）。
12	2000	保健福祉センター完成・オープン。町長選挙執行、橋爪正利当選。 様似町男女共同参画条例制定。
13	01	第７次様似町総合計画発足。一般国道336号様似国道拡幅本町３丁目地区暫定開通。
14	02	様似・えりも両町の森林組合が合併し、「ひだか南森林組合」として発足。第4回国際レルゾライト会議開催。アポイ山麓パークゴルフ場完成・オープン。町制施行50周年記念式典挙行。
15	03	120年の歴史と伝統のある幌満小学校が閉校し、様似小学校に統合。 十勝沖地震9/26で震度6弱の災害発生で2億3,400万円の被害を受ける。
16	04	暴風雪被害12/4最大瞬間風速33.3mでアポイ山麓周辺倒木で2,180万円の被害を受ける。 町の花ヒダカソウ生育地等保護区に道第1号の指定。
17	05	等澍院の古文書が国の重要文化財に指定される。 町長選挙において坂下一幸無競争当選。